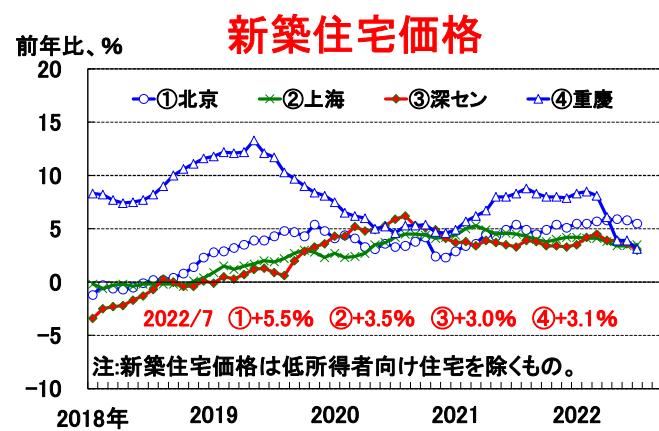
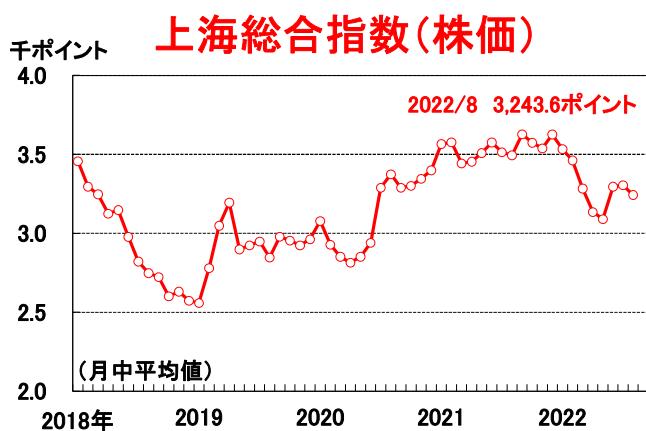
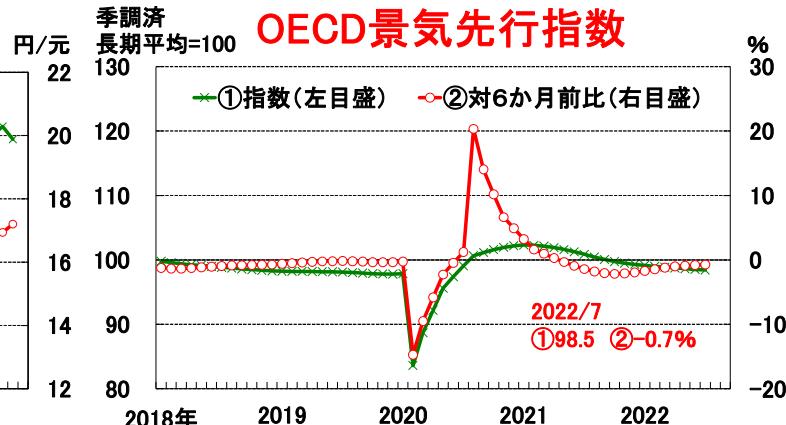
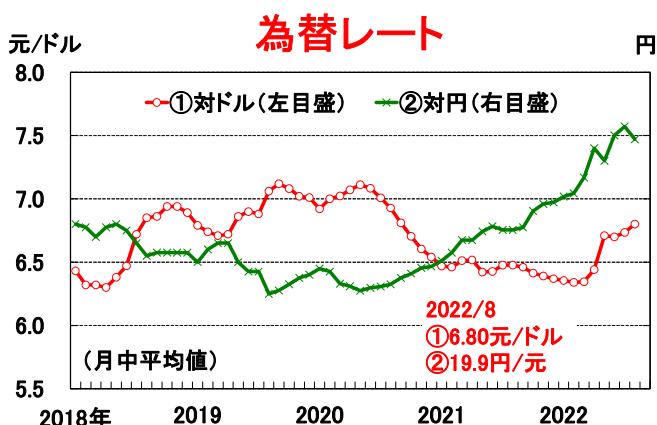
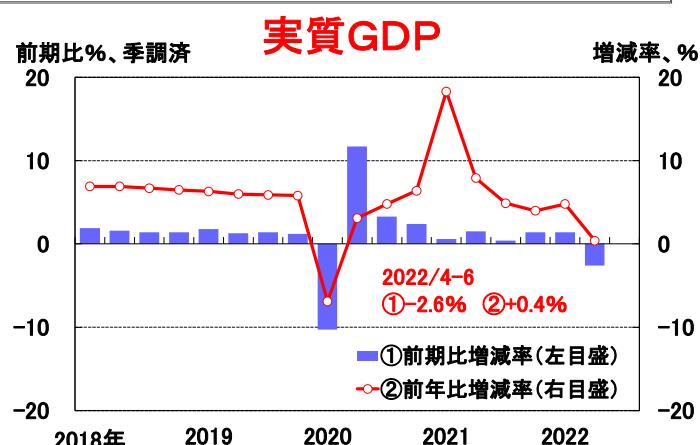
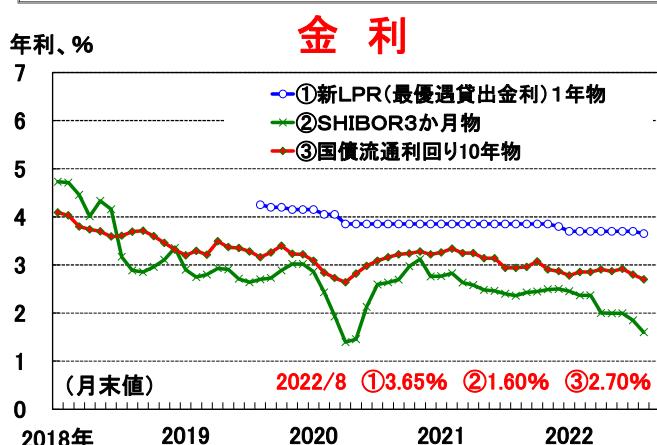
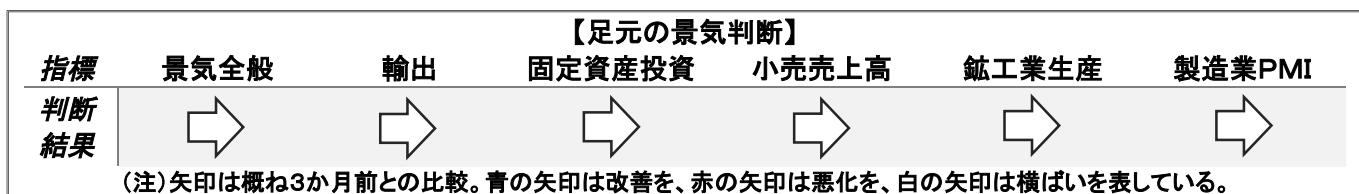


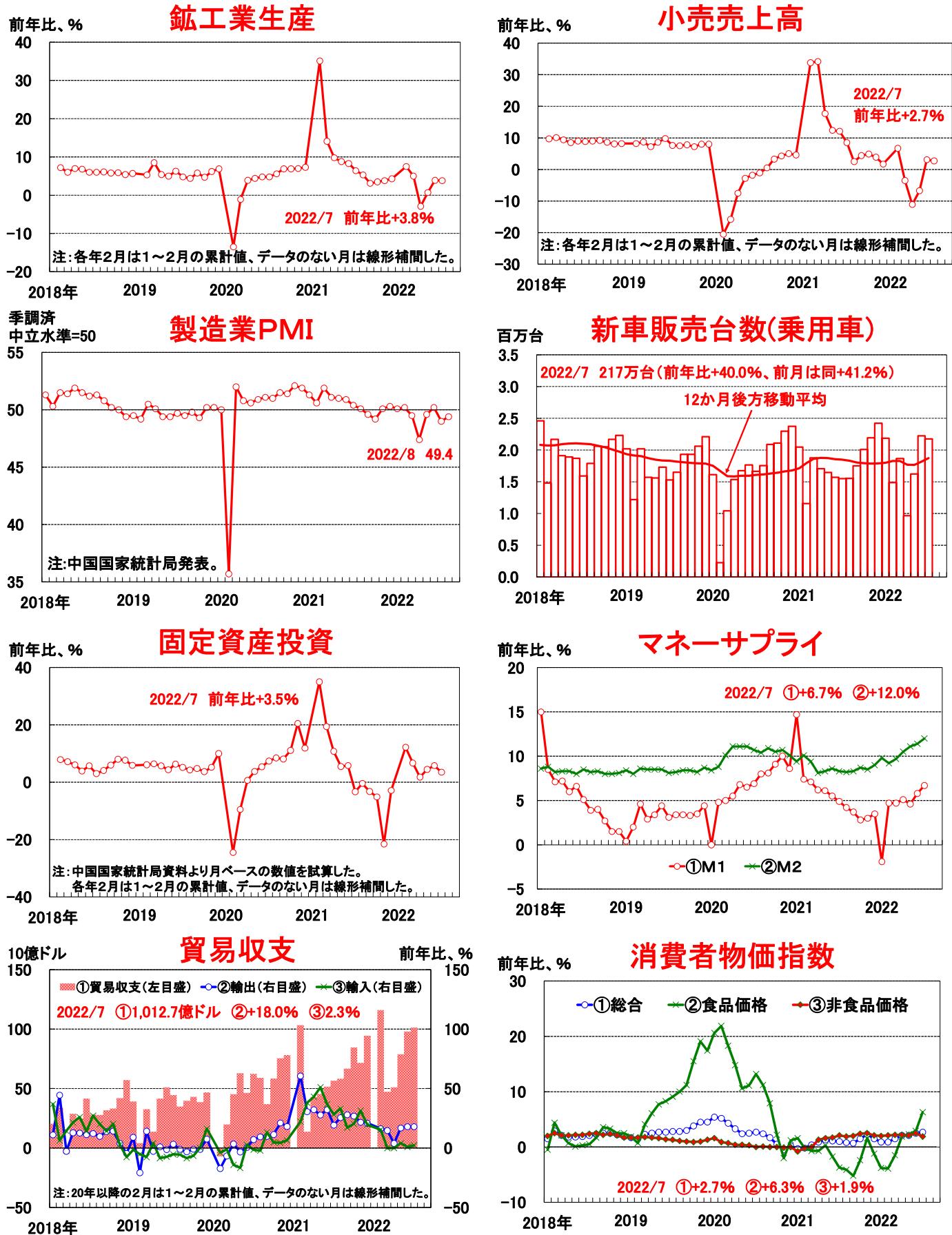
## グラフで見る中国経済 2022年9月号(No. 160)

中国景気は足元で回復の動きがやや鈍くなっている。個人消費に関しては、ゼロコロナ対策の継続を背景に、7月の増勢が弱まった。一方、住宅市場の低調などから同月の固定資産投資も減速した。また8月の製造業PMIは49.4と2か月連続で中立水準(50)を下回った。海南省三亜市などでコロナの感染拡大に伴って都市封鎖が実施されたことに加えて、四川省成都市などで連日の猛暑を背景に工場向けの電力供給が制限されたことも響いた。この状況下、中国の金融当局は8月22日に景気回復を図るため今年3度目の利下げに踏み切った。



(出所) 中国人民銀行、中国国家統計局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) 中国国家統計局、中国海関総署、中国商務部、中国汽工業協会、中国物流購買連合会、中國人民銀行、C E I C 、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。